

みなさん、こんにちは。久方ぶりにボイスでお話をさせてください。平成19年も、もう一ヶ月も余さずに20年に入ろうとしております。今年は1年いかがだったでしょうか。兵庫県は嬉しいニュースと厳しいニュースと二つありました。

嬉しいニュースの筆頭はこうのとりのですね。46年ぶりに雛が孵って巣立ちをしてくれました。こうのとりの自然復帰プログラムは順調に進んでいます。もう一つは、丹波でティタノサウルスという1億2千年前の恐竜——草食恐竜の化石が出てきた事です。この11月20日から二次の調査に入りましたが全身化石が出て来る事を大いに期待しています。

厳しいニュースの一つは、ご承知のように震災からの復旧・復興での借金。県債の発行と貯金の取り崩し、県債管理基金の活用という事で進めてきました兵庫県の財政は、とても厳しい状況に陥っています。元気で安全・安心な兵庫づくりのためにも財政再建は欠かせません。具体的に今どのような対応をするか。人件費と、投資的経費と、そして、事務事業、この三つをそれぞれ三分の一ずつくらい協力していただいて、今後11年で一兆一千億円に上るという赤字見通しをなんとか解消していこうというプログラムづくりを進めています。

そのような意味で、来年もいい年を迎えなくてはなりませんし、また、確固たる兵庫づくりを目指す年にしたいと思っています。いいお年を皆様、お迎えください。

発行元：いどとし.net 運営事務局

発行責任者：渡邊 勝幸

お問い合わせ：ido@idotoshi.net